

2010 年 3 月 27 日現在

秩父宮賜盃 第 50 回実業団・学生対抗陸上競技大会要項

1. 主 催 社団法人 日本学生陸上競技連合・日本実業団陸上競技連合
2. 後 援 財団法人 日本陸上競技連盟・神奈川県・神奈川県教育委員会・小田原市・小田原市教育委員会
3. 運営協力 神奈川県陸上競技協会・関東学生陸上競技連盟・東日本実業団陸上競技連盟
4. 協 賛 ミズノ株式会社
5. 日 時 平成 22 年 10 月 16 日（土）
開会式 10 時 00 分 競技開始 10 時 30 分 閉会式 15 時 00 分
6. 会 場 小田原市 城山陸上競技場
〒250-0045 小田原市城山 2-29-1 TEL : 0465-22-3549
7. 種 目 男子 13 種目
100m 400m 800m 110mH 400mH 100m+200m+300m+400mR
走幅跳 棒高跳 円盤投 やり投 （走高跳 三段跳 ハンマー投）
女子 13 種目
100m 400m 800m 100m 400mH 100m+200m+300m+400mR
走高跳 三段跳 砲丸投 ハンマー投 （走幅跳 円盤投 やり投）
（ ）の種目は、50 回大会のために実施する特別種目
8. 参加制限 1 チーム 1 種目 3 名、リレーは 6 名連記
9. 選手団編成 両チームとも監督 1 名、コーチ 2 名、マネージャー 1 名、男子選手 40 名、女子選手 40 名の合計 84 名で編成する。
ナンバーカードは実業団 男子 1～40 女子 1～40
学 生 男子 101～140 女子 101～140 とする。
10. 代表者会議 10 月 16 日（土） 9 時 30 分 城山陸上競技場内会議室
11. 得点・表彰 個人種目の得点は 1 位－6 点、2 位－5 点、3 位－4 点、4 位－3 点、5 位－2 点、6 位－1 点、とする。
リレーは 1 位－6 点、2 位－3 点とする。
50 回大会のために実施する特別種目は、表彰の対象とはするが、得点の対象とはしない。
表彰は総合並びに男・女各優勝チームと個人において優秀な成績を収めた競技者に下記の賞を授与する。
個人種目の表彰は第 3 位まで年、入賞金品を与える。また、日本新記録、学生新記録、大会新記録を樹立した者には別の賞を与える。
〈団体〉 〈個人〉
総合優勝チーム 秩父宮賜盃 最優秀選手賞(男 子) 学生連合会長杯
総合優勝チーム 内閣総理大臣杯 最優秀選手賞(女 子) 実業団連合会長杯
男子優勝チーム 文部科学大臣杯 敢闘賞(男・女) 小田原市長杯
女子優勝チーム 厚生労働大臣杯 最優秀新人賞(男・女) 河野一郎杯
12. 宿泊・旅費 (1) 宿泊は 10 月 15 日（金） 1 泊の希望者を本部負担とする。

(2) 交通費は100km未満は、普通運賃。

500km未満は、特別急行料金と普通運賃。

500km以上は、特別急行料金と普通運賃並びに航空運賃。

(注)常磐線は水戸以北、中央線は甲府以西。

新幹線走行区間の100km以上は特急料金と運賃。

東海道・山陽新幹線は静岡以西。上越・長野新幹線は、高崎以北。

東北・山形・秋田新幹線は宇都宮以北。

学生は、学割料金とする。

13. その他

(1) 出場選手には、チームユニフォームを支給する。

(2) 両連合承認の競技者については、オープン参加することができる。

(3) ドーピングコントロールテストはJADAおよびJAAFの規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けること。

(4) 当日競技会に出場しなかった者は、旅費・宿泊費等は自己負担とする。
(不慮の事故等の場合を除く)

(5) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行なうが、それ以降の責任は負わない。

(6) 参加者は、健康保険証（コピー可）を持参のこと。

(7) 前日の練習は、10：00から17：00とする(ただし投てきを除く)。